

報道関係者各位

2023年6月14日(水)  
株式会社明電舎

## YouTube Works Awards Japan 2023 グランプリを受賞 ～「電気よ、動詞になれ。」ピクセルアート篇～

株式会社明電舎(代表取締役 執行役員社長:三井田 健/東京都品川区、以下 明電舎)のSNS 広告、「電気よ、動詞になれ。」ピクセルアート篇(以下 当作品)は、このたび YouTube<sup>®</sup> Works Awards Japan 2023(主催:Google)において、Breakthrough Advertiser 部門ならびに、グランプリを受賞し、2022年の日本を代表する YouTube 広告となりました。

YouTube Works Awards Japan は、YouTube で高い効果を獲得した動画広告を表彰する計 8 部門からなる広告賞です。当作品は蓄積された実績がない中で果敢に挑戦し、YouTube 広告の活用を開始したキャンペーンを対象とした Breakthrough Advertiser 部門を受賞。さらに、一次審査で選出された 49 作品のファイナリストの中からグランプリに選ばれました。



「電気よ、動詞になれ。」ピクセルアート篇

<https://www.youtube.com/watch?v=KbugdIChqV4&feature=youtu.be>

当作品は若年層をターゲットに、日々の生活や、人生におけるイベントの中で、電気が人々の生活に欠かせないものであることをピクセルアートで表現し、明電グループの心根を届けることを目的として制作されました。明電グループが 2030 年に目指したい社会の姿として掲げている「安心かつ豊かさ・ワクワクが感じられる社会」、その新しい社会づくりに挑む企業としての思いを「電気よ、動詞になれ。」というコピーに乗せて発信しました。

審査では、予算の規模に関わらない動画としてのクリエイティブ性や、企業認知者の好意度が 2 倍以上、サイト訪問者が月間 20 倍以上となるなどの高い広告投資対効果を示したことが評価されました。さらに、この広告を作ることに挑戦した企業としての決断についても高く評価いただきました。

明電グループはありたい企業の姿として「地球・社会・人に対する誠実さと共創力で、新しい社会づくりに挑む」～サステナビリティ・パートナー～というビジョンを掲げています。今後もより豊かで住みよい未来社会の実現に貢献するため、新たな価値の創造に積極果敢にチャレンジし続けるとともに、企業としての理念や魅力を発信してまいります。

以上

◆YouTube Works Awards Japan Web サイト

<https://www.youtube.com/intl/ja/ads/youtube-works/>

※YouTube は、Google LLC の登録商標です。

◆制作スタッフ

クリエイティブ・ディレクター : 高橋 尚睦 (株式会社読売広告社)  
プランナー : 高橋 尚睦 (株式会社読売広告社)  
コピーライター : 高橋 尚睦 (株式会社読売広告社)  
ディレクター (演出) : 高橋 尚睦 (株式会社読売広告社)  
アートディレクター : 田中 龍一 (株式会社読売広告社)  
アートディレクター : 金 燦 (株式会社読売広告社)  
デザイナー : 根上 咲 (株式会社読売広告クリエイティブスタジオ)  
アカウントエグゼクティブ : 三浦 基彦 (株式会社読売広告社)  
プロデューサー : 草柳 正太 (太陽企画株式会社)  
プロダクションマネージャー : 眞田 昌宏 (太陽企画株式会社)  
プロダクションマネージャー : 矢野 直希 (太陽企画株式会社)  
エディター : 馬場 亮祐 (株式会社ダダビ)  
アニメーター : Muscat  
音楽 : Snail's House